

(別紙 2 - 3)

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームありあけ

作成日 平成 22 年 3 月 4 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4・3	利用者又はその家族の参加の推進及びホームの質の向上についての話し合いの議題を取り入れる。	利用者又はその家族が参加できるように日程調整をはかる。	利用者又はその家族にアンケート調査を取り入れる。	年間目標
2	10・6	利用者、家族の意見、要望を十分聞き取れなかったり外部の方に表せる機会や記録等も万全とはいえない。	利用者、家族の要望や意見等を明確に出来るように取組み、記録として残し、取組み状況など外部の方にも公表したい	現在行っている取り組みを基に負担のないような、取組み方法で家族等の意見を交えながら作成、評価を記録として残す。	定期的に行い年間目標とする。
3	14	同業者との交流では、ケア研修会など活躍の場があるのに活かしきれていない。	グループワークの場を設け地域施設との交流を図る。	研修項目に地域施設とのスタッフ交流を入れてもらい、同業者同士のコミュニケーションを図る。	定期的に行い年間目標とする。
4	60	戸外の行きたいところへ出かけているが利用者の意向や記録に不足の部分がある。	・利用者の要望など記載し外出先など別ファイルに記録する。	現在行っている、活動ですが季節や地域で行われている行事などを伝え更なる活動意欲を高める。	上半期
5	6・5	虐待・身体拘束はもとより研修等には、積極的に参加する。	虐待・身体拘束はもとより研修等には、参加し更なるレベルアップを目指す。	研修等の参加で講師の話を聴くだけではなく、自施設の問題点など発表し問題解決の糸口をつかみたい。	年間目標
6	29	施設裏にある農園に季節の野菜を。	男性スタッフ全員で季節の野菜を作る。	発育期、収穫期、利用者中心の農園作りを目指す。	上半期

注 1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注 2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。

